

研究支援情報

D-01

Events and Seminars

イベント案内



第28回 京都大学リサーチ・アドミニストレーション研究会 研究成果を知財として守ること — 企業の特許戦略の視点から

企業が研究開発の成果を事業化する際にポイントとなるのは、その成果を「いかにうまく権利化するか」。

大学でも産学連携等の場面で、第三者との交渉を有利に進めるためには「武器」が必要です。特許権は、そうした「武器」=交渉材料の一つです。

では、「武器」として有効な特許権とは？

今回は、その理解のために必要な知財知識を概観した後、研究者が気を付けるべき特許権取得のポイントを企業知財担当者の視点から詳しく解説します！

開催 2019年4月4日[木]/14:00-17:30

場所 京都大学学術研究支援棟 地下会議室

対象 京都大学の教職員、研究員、学生等

講師 日高康昌/旭化成株式会社研究開発本部 知的財産部リエゾンマテリアル第一グループ課長/弁理士

プログラム 14:00-17:00 講義(休憩15:20-15:30) | 17:00-17:30 質疑応答 | 17:30- 交流会

申し込み 申し込みフォームからお申し込みください。 <https://goo.gl/forms/GtF0kCGlitNV7Xgu1>

定員 50名(当日参加可能) | 交流会(17:30-)も予定しています。/参加ご希望の方は申し込みフォームにご回答ください。



お問い合わせ 学術研究支援室 産官学連携推進グループ/担当:伊藤[内線16-5177/sanren@kura.kyoto-u.ac.jp]

